



朝陽地区

社協だより

No.50

回覧

R2.1.1



隣近所、支え合い住んで良かった朝陽地区！

発行 朝陽地区社会福祉協議会
共催 朝陽地区住民自治協議会
社会福祉部会
長野市大字北尾張部226-9



11月28日 北長池地区

地区別福祉懇談会は朝陽地区全8区が11月に開催し、各区とも常会（部会）ごとのグループに分かれての話し合いと全体での協議が行われた。

11月9日(土)の北屋島と石渡を皮切りに、14日(木)は南屋島、15日(金)北尾張部、23日(土)北堀、26日(火)南堀、28日(木)北長池と続き、30日(土)桜新町で全8区が終えた。

今年は近隣に重大な被害をもたらした台風19号災害を経て、個人と区の対応について、かつてなく真剣な話し合いとなった。

堤防の近くの北屋島では、対策本部の指示で、常会長消防団が全戸に避難を呼びかけて歩いたこと、南堀では前日開かれた防災講演会の内容を生かし、避難行動が行われたこと——等。

いずれの区においても、常会・隣組単位での避難行動が課題となり、今後具体的な研究をしなければならないこと、普段からの付き合いの重要さを確認、今後の取り組みに期待を持たせた。

朝陽小学校・福祉体験教

朝陽小学校では4年生を対象に、車いす、アイマスク、白杖などを使い福祉体験教室を行いました。

盲学校、輪陸会、福祉推進員、民生児童委員、朝陽社協役員がお手伝い、例年車椅子は東側道路、校庭を通るコースですが、当日は雨のために体育館に急拵変更して実施しました。

4年生だとまだ体が小さく、車椅子の取り扱いが大変ですが、協力しあい段差の通行などの練習ができました。アイマスク体験は、校内の廊下や階段を使いサポートする人と、される人が交代で声を掛けあい練習しました。



被災者を交えて・けんちん汁作り



朝陽地区社会福祉協議会では11月26日、台風19号の被災者を招き朝陽公民館調理室で、けんちん汁などを調理しました。

長野運動公園総合体育館の避難所に身を寄せる被災者から

「弁当もありがたいが家庭の味が恋しい」との声を受けて企画し、同避難所で参加者を募り開催しました。この日は天気がよく、避難者の多くが自宅などの片付け作業を優先させたため、参加者は少なかったが、社協メンバーや地元議員らを含む約10人が世間話をしながら調理を楽しみました。

ハクサイ、ニンジン、ネギ、大根、里芋など、地域の農家さんから寄付していただき、具たくさんのがんちん汁を25人分ほどこしらえ、被災者は家族分も持ち帰りました。

長沼地区穂保で被災した方は「料理する樂しみを久しぶりに味わえて嬉しかった」と喜んで避難所に帰られました。

台風19号災害を経験して、みんなで聞こう、考え方！

「ささえ（愛）あさひ」第16回全体会

朝陽地区支え合うまちづくり協議体「ささえ愛あさひ」の全体会を、12月14日14時から行いました。今回は、台風19号災害で被災された長沼地区津野在住のお二人を招き、どのように非難したのか、今現在の状況などのお話を頂きました。

また、北長池在住の下倉亮一さんの司会で、現地で活動されている関係者の方々にも現状をお話して頂き、“もし、朝陽地区で起きたら”と置き換えて考える事ができました。

まだまだ、復興には時間がかかりますが朝陽地区として出来ることで協力したいと思います。

写真は左から下倉さん、津野在住の渡辺美佐さん、小川奈津美さん、長野市社会福祉協議会の小野貴規さん。



令和元年度 朝陽地区社会福祉大会

台風19号災害で延期されました、朝陽地区社会福祉大会が下記の通り開催されることとなりました。内容は、今回の台風災害について行う予定です。
一人でも多くの参加をお待ちしております。

記

日 時 令和2年 2月 29日（土） 14時00分～16時30分
会 場 朝陽支所2階集会室